

2022年度
八戸学院大学
健康医療学部 人間健康学科
学校推薦型選抜

小論文

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かない。
- 2 筆記用具は黒色の鉛筆またはシャープペンシルを使用する。
- 3 問題冊子に印刷不鮮明、ページの落丁などがあるときは、手を挙げて監督者に伝える。
- 4 問題冊子の余白等は適宜利用してよい。
- 5 問題冊子は持ち帰ってよい。

高齢者 4 人に 1 人が労働者 総務省推計、65 歳以上人口が 29%超に

総務省は 20 日の敬老の日に合わせ、2015 年の国勢調査を基にした高齢者の人口推計を公表した。65 歳以上の人口は前年より 22 万人増えて 3640 万人、総人口に占める割合（高齢化率）は 29・1%となり、それぞれ過去最高を更新した。政府が「生涯現役社会」を目指す中、高齢者の就業率は 25・1%と初めて「4 人に 1 人」に達した。

高齢者の女性は 2057 万人（女性人口の 32・0%）、男性は 1583 万人（男性人口の 26・0%）。1947～49 年生まれの「団塊の世代」を含む 70 歳以上の人口は 2852 万人（総人口の 22・8%）と、前年より 61 万人増えた。

30%に迫る高齢化率は世界最高で、2 位のイタリア（23・6%）、3 位のポルトガル（23・1%）を大きく上回る。

高齢者の就業者数は 17 年連続で増え、906 万人と過去最多を更新した。就業率も 9 年連続で上昇して 25%を超えた。日本は主要 7 カ国（G7）の中では最も高齢者の就業率が高い。

就業者全体に高齢者が占める割合も、過去最高の 13・6%になった。産業別に見ると「卸売業、小売業」が 128 万人と最も多く、次いで「農業、林業」が 106 万人、「サービス業（他に分類されないもの）」が 104 万人で続いた。

働き方は、パート・アルバイトなど非正規の職員・従業員が 7 割を超える。その理由について、男女ともに 3 割を超える人が「自分の都合のよい時間に働きたいから」と答え、最も多かった。一方で、「家計の補助などを得たいから」と答えたのは女性で 2 番目（21・6%）、男性で 3 番目（16・2%）だった。

政府は「生涯現役で活躍できる社会を創る必要がある」とし、高齢者の就労を進める一方で、高齢者に新たな医療や介護の負担を求める社会保障改革を進めている。国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、高齢化率は今後も上昇を続け、71～74 年生まれの第 2 次ベビーブーム世代が 65 歳以上となる 40 年には、35・3%になる見込みだ。（小泉浩樹）

出典：朝日新聞デジタル 2021/9/19

朝日新聞社に無断で転載することを禁じる。

「承諾番号 22-0251」

【問題】

日本では高齢化の急速な進行のなか、高齢者の就業率が上昇しています。そうしたなか、この記事にあるように、「生涯現役で活躍できる社会を創る必要がある」という考え方が存在します。これに対するあなたの考えを 600-800 字程度で論じてください。